

陸上自衛隊勝田駐屯地におけるオープンカウンター方式による見積り依頼について

- 1 本リストは、オープンカウンター方式実施要領に基づく手続きが必要です。
- 2 本方式は随意契約を前提とした見積依頼であり、有効な見積書を持って申し込みをした者のうち、予定価格の制限の範囲内で最低の価格の見積書をもって申し込みをした者を契約の相手方とします。

3 件名リスト

一連 番号	件 名	納入(履行) 場所	納 期	見積依頼書 公表日	見積書 提出期限	見積合せの 日時	防衛省競争 参加資格	決定方式
1	レジオネラ属菌検査役務	陸上自衛隊 勝田駐屯地	令和8年3月31日	令和7年8月5日	令和7年8月19日 10時00分	令和7年8月19日 10時00分	なし	総品目総額

- 4 防衛省競争参加資格について統一資格を有しない場合は、防衛省、他省庁又は市町村との契約実績など過去の実績等により十分な履行能力が証明できる者で、契約担当官等から参加が認められた者に限る。

- 5 市場価格調査提出期限: 令和7年8月18日10時00分

- 6 仕様書の交付場所、契約条項等を示す場所、問合せ先及び提出先
施設学校ホームページ(<https://www.mod.go.jp/gsdf/shisetsu/es-hp/index.html>)
〒312-8509 茨城県ひたちなか市勝倉3433 陸上自衛隊施設学校総務部会計課契約班(担当: 鈴木)
電話: 029-274-3211(内線274) 直通FAX: 029-271-3130
電子メール: fin-esh@inet.gsdf.mod.go.jp

見 積 書

件名リスト 一連番号	OC第118号
---------------	---------

見積金額 ￥ (消費税及び地方税を含まない。)

No.	品 名	規 格	単位	数量	単 価	金 額	備 考
1	レジオネラ属菌検査役務 別紙内訳書のとおり						
合 計(税 抜)							
納入(履行)場所		陸上自衛隊 勝田駐屯地		納 期 (履行期限)		令和8年3月31日(火)	
契約保証金		(免除)		入札(見積)書有効期間			

上記に関して「入札及び契約心得」、「オープンカウンター方式実施要項」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ入札見積りいたします。
また、当社(私(個人の場合)、当団体(団体の場合))は「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

令和 年 月 日

契約担当官陸上自衛隊施設学校
会 計 課 長 村川 穰二 殿

住 所
会 社 名
代表者名
担 当 者
連 絡 先

内訳書

No.	件名	規格	単位	数量	単価	金額
	レジオネラ属菌検査役務	仕様書のとおり	ST	1		
1	レジオネラ属菌分析(夏季)					
(1)	冷却塔		EA	3		
(2)	循環式浴槽		EA	4		
2	レジオネラ属菌分析(冬季)					
(1)	循環式浴槽		EA	4		
3	諸経費	「諸経費等についてあれば網目ごとに記入して下さい」				
合 計(税 抜)						

市場価格調査

No.	件名	規格	単位	数量	単価	金額
	レジオネラ属菌検査役務	仕様書のとおり	ST	1		
1	レジオネラ属菌分析(夏季)					
(1)	冷却塔		EA	3		
(2)	循環式浴槽		EA	4		
2	レジオネラ属菌分析(冬季)					
(1)	循環式浴槽		EA	4		
3	諸経費	「諸経費等についてあれば網目ごとに記入して下さい」				
合 計(税 抜)						

提出期限: 令和7年8月18日(火) 10:00
 提出先: 陸上自衛隊施設学校会計課
 直通FAX: 029-271-3130
 直通mail: fin-esh@inet.gsdf.mod.go.jp

住 所
 会 社 名
 代表者名
 担当者名
 連 絡 先

陸 上 自 衛 隊 仕 様 書

物品番号		仕様書番号	6 2
品 名 ・ 規 格	レジオネラ属菌検査役務	作成年月日	令和 7 年 7 月 2 3 日
		承認年月日	
		変更年月日	
		作成部隊等	施設学校総務部管理課営繕班

1 適用範囲

本仕様書は、陸上自衛隊施設学校が実施するレジオネラ属菌検査役務について適用する。
なお、本仕様書に記載なき事項については、関係指針に基づき実施することとする。

2 実施場所

茨城県ひたちなか市勝倉 3 4 3 3 陸上自衛隊勝田駐屯地
(地図についてはページ番号 4 / 6 による。)

3 役務内容

本役務は、本仕様書及び図面によるほか、厚生労働省通知による「建築物等におけるレジオネラ症防止対策について」「循環式浴槽におけるレジオネラ症防止対策マニュアル」等指針に基づき、現場採取及び分析を実施するものとする。

(1) 採取場所

ページ番号 5 / 6 及び 6 / 6 による。

(2) 検体採取要領

ポリエチレン容器（中蓋付）を使用し、採取量は 1 検体につき 5 0 0 m l とする。

(3) 検体採取予定数量

ア 夏期：7 検体（検体数量内訳：冷却塔 3 検体、循環式浴槽 4 検体）

イ 冬期：4 検体（検体数量内訳：循環式浴槽 4 検体）

(4) 分析対象

レジオネラ属菌

(5) 分析方法

冷却遠心濃縮法又はろ過濃縮法のいずれかとする。

(6) 分析結果報告書等

請負業者は分析結果が判明次第、検査結果報告書を 2 部作成し、速やかに監督官に提出するものとする。

4 注意事項

検体採取における注意点

- (1) 検体採取については、請負業者が実施するものとし、採取に使用する容器及び消耗品は請負業者にて負担する。
- (2) 密封した容器には、検体番号、採取年月日、採取場所、試料名を記入すること。
- (3) 採取した検体は保冷バック等を用いて保管し品質保持に努める。また、採水後速やかに検査すること。

5 その他

(1) 工程表

請負業者は、工程表を役務実施前に監督官に提出し、承認を受けるものとする。工程表の変更を必要とする場合は、その都度監督官の承認を受けるものとする。

(2) 現場管理

ア 作業現場の安全管理は、関係法規に従い遅滞なく行い、事故防止に万全を講じ、常に注意を怠らないようにすること。

イ 本役務の実施に伴い、他の施設及び物品等に汚損又は損傷を与えた場合は、請負業者の負担により直ちに現状復旧すること。

ウ 作業終了に際して、現場及び役務に係わる部分の清掃・後片付けを速やかに実施し、監督官の確認を受けるものとする。

(3) 役務写真

ア 写真はカラーとし、写真帳等に整理し、1部提出する。

イ 撮影要領

検体採取の写真は採取箇所毎に、採取前、採取中、採取後共同一場所、同一方向から撮影すること。

(4) 役務関係書類の管理

関係書類、パソコン及び記憶媒体の適切な管理を行い、情報流出防止に万全を期す。

(5) 作業実施日及び作業時間

ア 土日及び祝日の作業は原則認めないものとする。

イ 作業時間は原則、駐屯地の日課時限（08：15～17：00）に合わせ実施すること。

ウ 作業工程等の都合上、上記事項に不都合がある場合は、事前に監督官と協議のうえ、承認を得てから作業を実施すること。

(6) 構内車両運行

ア 構内における車両駐車場は、監督官の指示によるものとする。

イ 構内車両運行速度は、25 km/h以下とする。

ウ 構内車両運行は、安全運転に万全を期すること。

(7) 再検査について

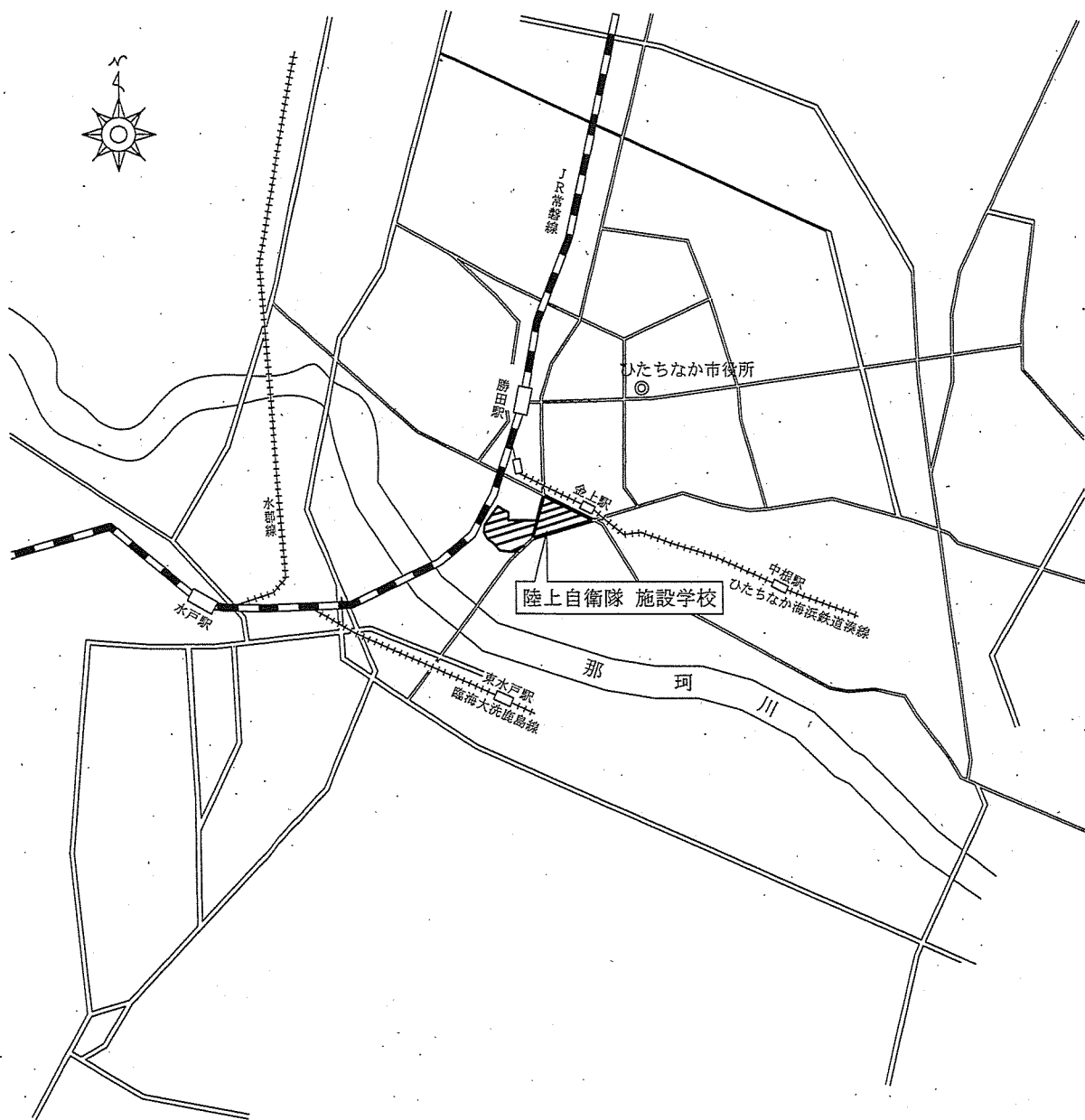
検査の結果レジオネラ属菌の検出を確認した場合は、官側によるレジオネラ属菌対策完了後速やかに再検査を実施すること。

なお、再検査についてはレジオネラ属菌の検出結果が基準値を下回るまで実施する。

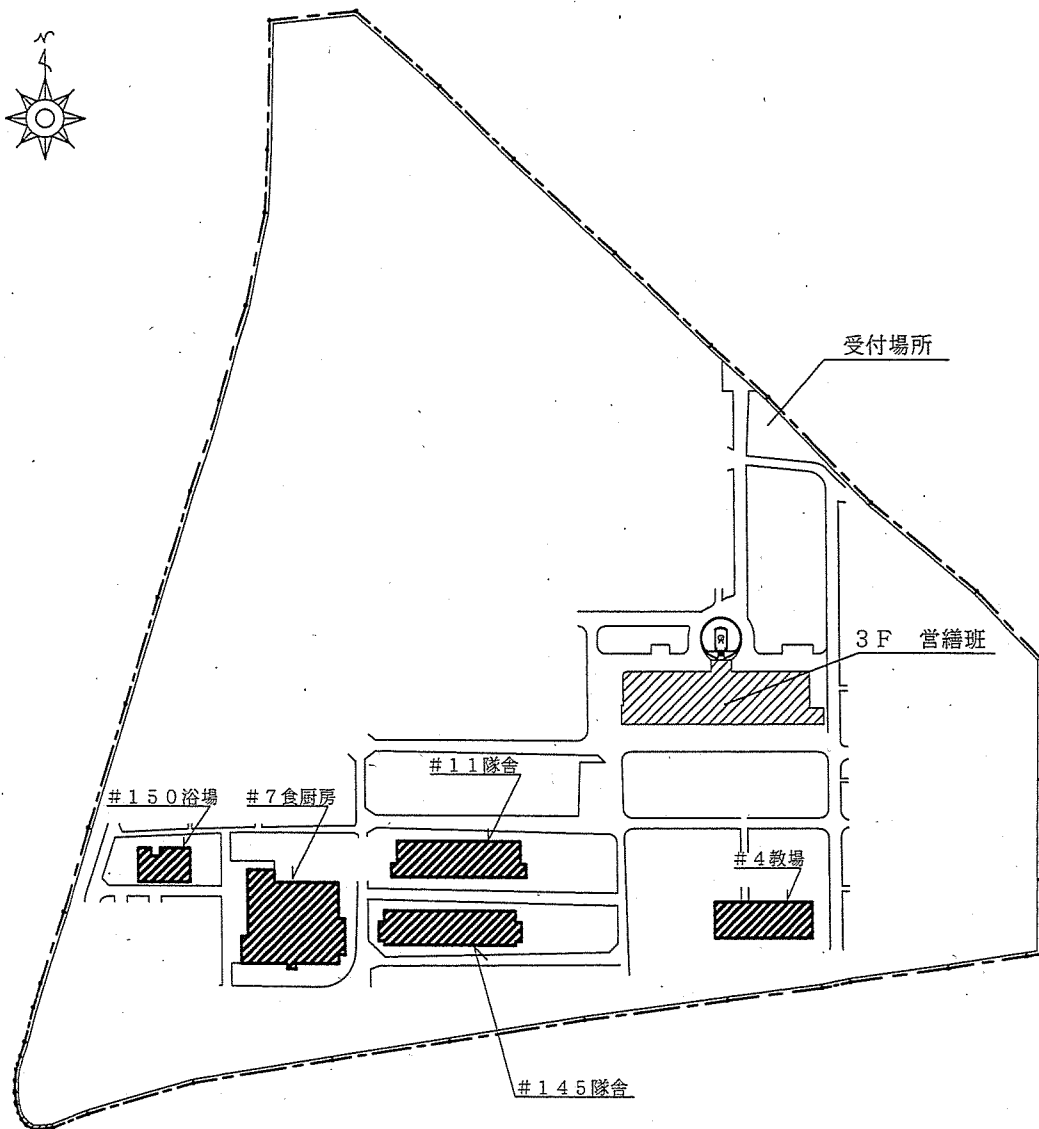
6 調整先

陸上自衛隊施設学校総務部管理課営繕班 莊子技官

029-274-3211（代表）内線251



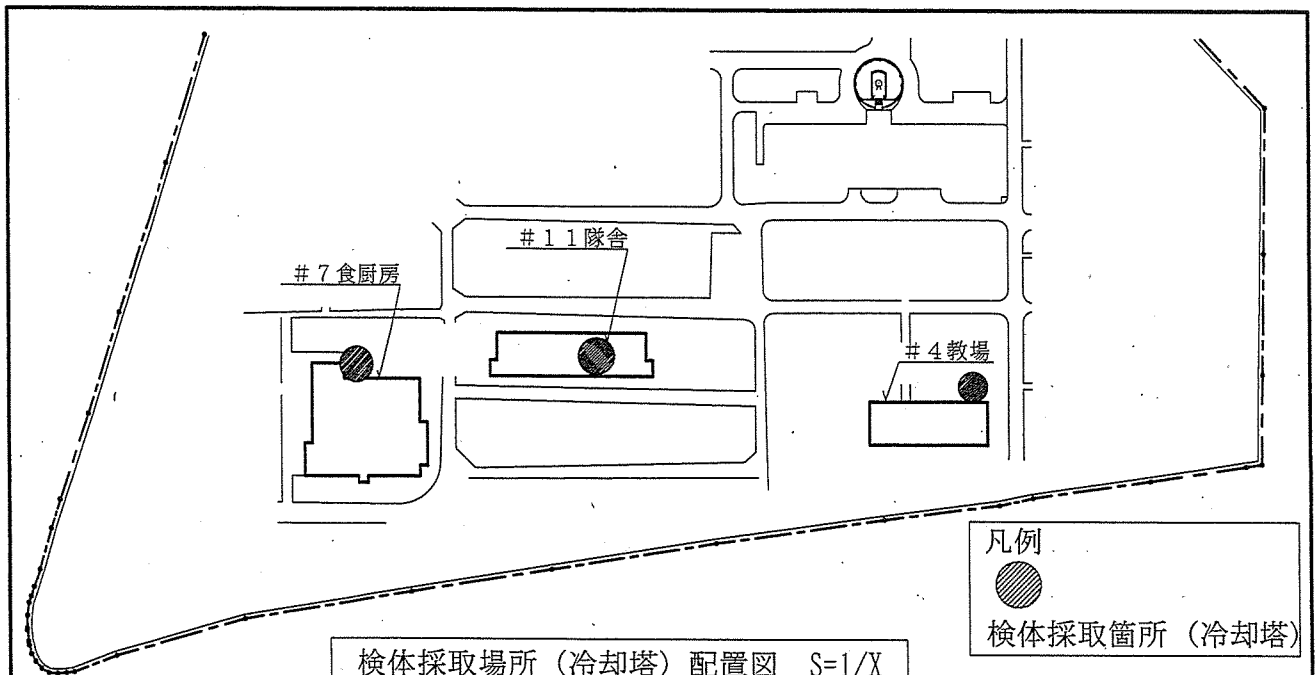
勝田駐屯地案内図 S=1/X



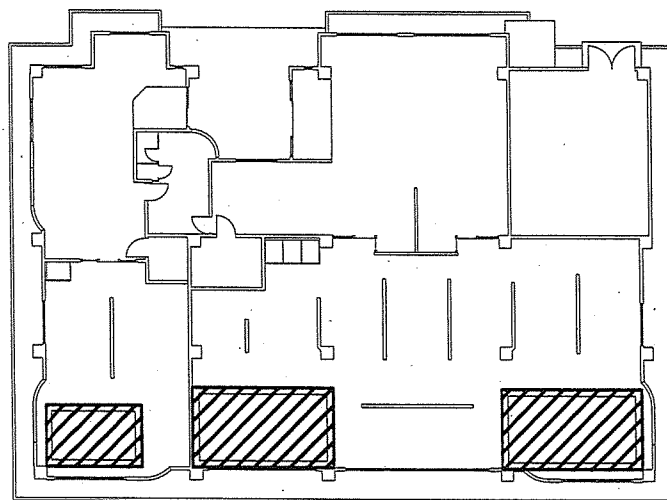
駐屯地東地区配置図 S=1/X

○ レジオネラ属菌検査対象建物名等一覧

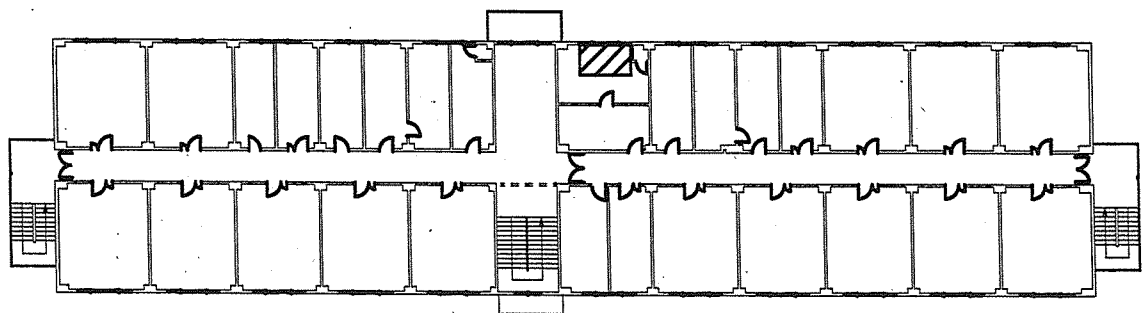
建物名	対象物	検査予定数(夏季)	検査予定数(冬季)	建物名	対象物	検査予定数(夏季)	検査予定数(冬季)
#4 教場	冷却塔	1	—	#11 隊舎	冷却塔	1	—
#7 食厨房	冷却塔	1	—	#145 隊舎	浴 槽	1	1
				#150 浴場	浴 槽	3	3



検体採取場所（冷却塔）配置図 S=1/X



#150 浴場平面図 S=1/X



#145 隊舎平面図 S=1/X

凡例

検体採取箇所（浴槽）